

百年祭盛大に開催さる!!

平成3年10月20日



郷の集い

発行 郷小学校PTA
 編集 委員 責任者 宝井伸雄
 印刷 久野印刷 (株)

開校百年式典を終えて

実行委員長 小嶋 無二雄

新郷小学校開校百年の記念行事が、盛大の内に無事終了出来ました事につきまして心から厚く御礼申し上げます。また、この事業を

実行するに当たり新郷校区の皆様、新郷校卒業生及びPTA会員の皆様の絶大なご協力を得ました事に改めて深く感謝申し上げます。思い返すに、二年前、不肖私が新郷小学校のPTA

百年記念祭を終えて

学校長 尾崎 昭

秋色いよいよ深まり、菊花薫る十月二十日、好天に恵まれて本校百周年記念式を挙行することが出来ました。当日は奈須田町長さんをはじめ、多数の来賓の方々の御臨席を仰ぎ、盛大に記念式典を挙げる事が出来ましたことは誠に喜ばしく、

光栄に存じますと共に厚く御礼申し上げます。明治二十五年新郷尋常小学校が誕生して以来、幾多

流れの内に終了出来ました。やっと肩の荷が降りたという感じです。

実行委員の皆様をはじめPTA会員の皆様、そして関係各位の方々、本当にご苦勞さまでした。

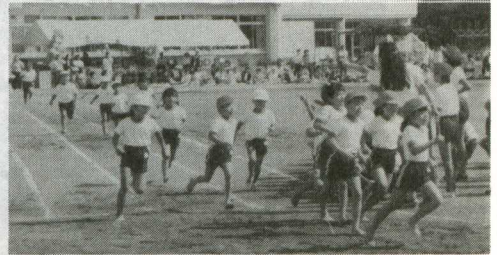


奉じた先輩は二百余名を数え、それぞれの時代の要請に応え立派な業績を残されました。その教育愛に畏敬の念を捧げます。校庭にそびえる陰徳の松は本校百年の歴史を語りかけてくれます。

私共職員は、地域に温かく支えられている学校に感謝し、先輩職員の教えを旨として、二十一世紀に逞しく生きる児童の育成をめざして精進したいと思えます。終りにこの記念事業を推進して下さった実行委員、PTA地区の方々に感謝申し上げます。

でとう!!

体育祭



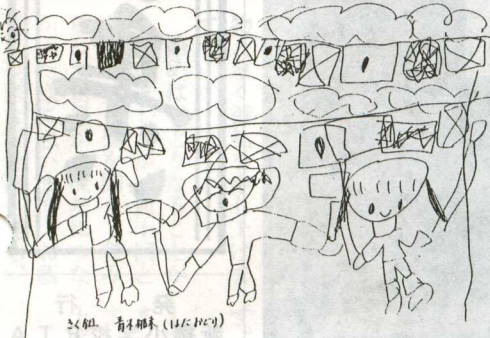
楽しかった体育祭

五年 小嶋

「フレイフレイ白組」
 応えん合戦で始まった体育祭。一年生から六年生まで力を合わせて、がんばりました。学年別の短ぎより走やじぎゅう走、児童で考

えた競技など、本当に楽しかったです。
 今年は、開校百周年という今年で、開会式に風船を飛ばしました。

いままでの体育祭の中で一番思い出になりました。



うたをうたった

一年 田さき

山さきせんせいのあとで、わたしたちはうたをうたいました。あわてんぼうのおつかいと夕やけこやけときらきらぼしです。
 たくさんの方がみていた

前口祭



バザーのやきそば

二年 村田

学校の中にならで、バザーがひらかれました。木曜日ぐらいから楽しみにしていました。
 まず、ラムネをのみました。つぎに、ポップコーン

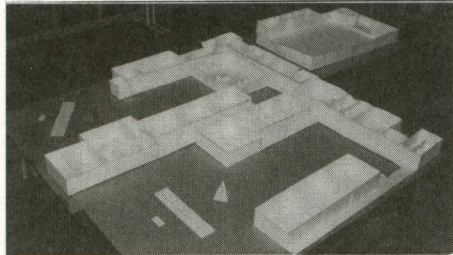
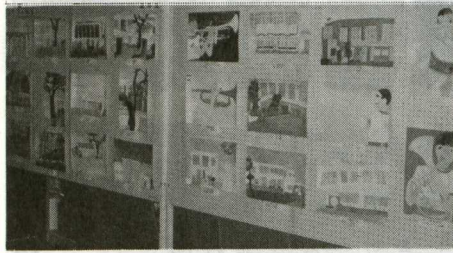
バザー



とやきそばとポテトチップスを食べ、おなががいっぱいになりました。
 また、やきそばを食べました。作ったのはおとうさんです。おとうさんのやきそばが一番おいしかったです。



展 示



式 典



百年祭おめでとう

展示物のこと

四年 林

むかしのしょう状は、今のしょう状とちがって、漢字ばかりで、最後に全部「ス」という字が書いてありました。今とずいぶんちがうんだと思いました。

除 幕 式

六年 橋本

卒業写真もあって、むかしは人数がたくさんいたことが分かりました。今も多いといのになと思いました。三年生の教室には、児童の作品がありました。みんな、上手だなと思いました。「除幕して下さい。」との合図とともに幕がとら

れました。幕がとられたとき大勢のお客さんたちからせいだいな拍手がおくられました。この記念碑にはたくさん歴史がぎざみこまれていて、ことがしみじみと感じました。お祭りの楽しさを思い出しました。言葉を感じるの

がたいへんだったと思いま

式 典

三年 田崎

百年祭にたくさんの方がいらっしました。児童代表で橋本ひでのり君が前に出てよるごびの言葉をいりました。言葉を覚えるの

す。みんな、百年祭のためにがんばってきたからうまくなりました。たくさんの方が百年祭を祝ってくれてたいへんうれしいです。子どもが生まれたら話してやりたいと思います。



除 幕 式





百周年祭を終えて

各委員長さんより一言

総務委員長

斉藤 豊

先月十月十九・二十日の二日間に亘り、新郷小学校開校百周年記念式典が取り行われた事、偏に地域住民並びに本校関係者各位の並ならご支援ご厚情の賜物と深く感謝致す所であります。

顧みれば平成二年五月、校下区長並びにPTA関係者に依る準備委員会を開き、七月には開校百周年記念祭実行委員会として第一回目の会議を開き、一年半の月日を掛け又、三国町四区への加入も含めて大きな目標額も達成出来た事は、本校

式典事業委員長

吉江 照雄

開校百周年記念行事も盛大に挙行されました。実行委員会各委員会、学校の先生方、又PTAの役員地区校下民挙げての記念式典でした。町当局始め、各地区関係者からのおほめの言葉を頂いています。これも皆々様方の絶大なるご協力の賜物と厚く御礼を申し上げます。

始めは、どうなることかと思いましたが、何十回となく各委員会を開き、積み重ねた結果が大成功につながった様に思います。お蔭様で立派な記念碑も重ち、

関係者の暖かいご寄付等により、当初の計画された記念碑、庭園も立派に出来上がり、前日祭りの区民の方々に来ていただき色々な行事も快楽の夢となり、当日は来賓各位、全校児童並びに実行委員の方々の見守る中で校歌と共に、除幕式が取り行われ、式典には高瀬翁付者への感謝状贈呈と来賓よりご祝辞を頂き、思い出深い百年祭でした。

最後に、重ねて今日迄にご支援頂きました皆様方へ感謝とお礼を申し上げます。言葉と致します。

記念樹も植えられ、時の箱(カプセル)も準備され、庭園も整い、通学路フェンス、ツツジ植樹もされ校庭も見変わった様に立派になりました。陰徳の松も台風で少し傷んだ様ですが、元気に立直る様祈って居ます。

新郷小学校は、これから二十一世紀に向け、地区のすべての文化の中心として発展する様に願いたいものです。

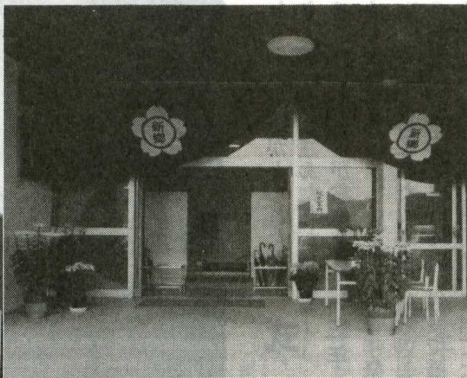
式典事業委員長と致しまして至らない事が多々ありましたが、大成功に終わりましたこと、厚く御礼申し上げます。

記念誌委員長

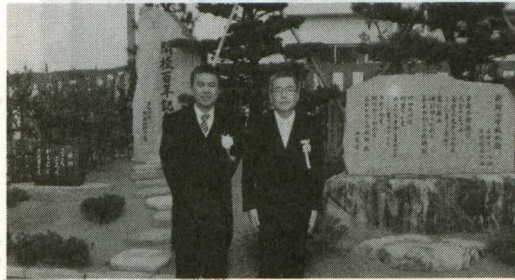
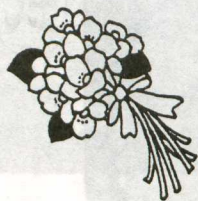
高戸 甚石工門

うちの学校で百周年記念祭をやるが、「あなたの学校では？」と聞いたら、「おお百周年ですか。我々は千二百年前に終わっています。」と、かえってきた。笑えない話である。しかし、新郷小学校の百年は尊い。寺小屋や創立当時の教科書を、今の児童は理解できないし、コンピューターなるものを昔の人は想像も出来ないであろう。今、私達は近代科学の発達で誠に便利

な、しかも物質的に恵まれた生活をしているが、その反面、自分さえよければ人はどうなってもよいと、いろいろな人が増えていることは残念である。すばらしい我が国の発展のもとが、明治以来の「教育」にあることを考えると、この百年は大きい意義があり、先人が育てた文化、習慣を大切にしたいものである。児童の「個性と感性」を育てるべく、取り組んでおられる。新郷小学校の前途に幸多かれと祈ってやまない。



おめでとう



編集後記

今回は、十月十九、二十日の、両日にわたって行われました、「新郷小開校百周年祭」の記念号として編集させて頂きました。如何でしたでしょうか？この記念号発刊にあたり、原稿を寄せて下さいました方々、心より御礼申し上げます。